



学校だより

福生一小ホームページ <http://fussa-1e.hs.plala.or.jp/>

令和4年11月1日

11月号

福生市立福生第一小学校

校長 高瀬 智子

感謝の心

校長 高瀬 智子

朝晩は、気温が下がり、秋の深まりを感じるようになりました。清々しく過ごしやすい季節となり、晴れわたる空のもと、子どもたちは休み時間、校庭で元気に遊んでいます。

本校では、1年生から6年生が班を作って活動をしています。たてわり班の遊びを行うにあたっては、6年生が中心となって考え、事前に打ち合わせをするなど準備をして、当日の運営を行い進めています。異年齢での遊びは、遊びそのものも楽しい経験となりますが、子どもたちの思いやりや責任感などを育むとともに、上の学年へのあこがれの気持ちをもったりする機会ともなります。継続的に行うことで、子どもたちが豊かな心を育めるようにしています。

また、総合的な学習の時間の取組として、4年生は、福生で作られているピーナッツづくりについて地元の方から学び、収穫をしました。3年生は、商店街に出かけ、地域の方から直接お話を聴き、街についての理解を深めました。

1・2年生は、生活科見学で羽村市動物公園に行ってきました。1年生と2年生でグループを作り、園内を見学したり、お昼を一緒に食べたりしました。2年生が1年生をリードし、仲良く楽しんで過ごすことができ、1学期の遠足も一緒に行きましたが、子どもたちは、その時よりもぐっと成長をしています。

先週の金曜日・土曜日は、5年生が名栗自然教室に行ってきました。5年生にとって、学校での初めての宿泊行事でしたが、準備もしっかり行い取り組みました。夜のキャンプファイヤーでは、劇を演じたり、踊ったり、歌を歌うなど、みんなで一体感をもち、大いに楽しむことができました。ドラム缶で焼くピザづくり、森の散策、カヌー体験、宿舎での生活など、子どもたちは協力し合いながら行動しました。早め早めに行動して、時間をしっかり守ることや、話を聞く際にはさっと聞く態勢を取るなど、高学年としての意識をもって行動し、そのおかげで、どの活動も円滑に行うことができました。自然にたくさん触れ、多くの思い出ができた2日間でした。



様々な活動を通して子どもたちは学んでいます。子どもたちの学びには、実に多くの方が関わっています。様々な施設をはじめとして、講師となって協力してくださる方や、校外への活動は保護者のボランティアの方など、学校外の多くの方によって支えられています。

今月は、勤労感謝の日があります。学校に関わってくださる方々に感謝するとともに、子どもたちにも、自分の周りで日常関わる様々な方のおかげで今の自分があることに気付き、感謝の気持ちを感じるようになってほしいと考えます。

また、3日文化の日には、福生市の「青少年の意見発表大会」がありますが、善行少年表彰で一小の運営委員会が「あいさつ運動」を進めていることを表彰されます。あいさつは、お互いを大切に思う第一歩です。自分からすすんであいさつをする、あいさつがあふれる一小となっていくことを願っています。

11月の祝日 祝日の趣旨について御家庭でも話題にしてみてください。

文化の日 11月3日 自由と平和を愛し、文化をすすめる

勤労感謝の日 11月23日 勤労をたっぴ、生産を祝い、国民たがいに感謝しあう

【参考】国民の祝日に関する法律（祝日の日は2022年のもの）

【転出の御予定がある方へ】

令和5年4月に在籍する児童数を把握してまいります。令和5年4月に、転出のため本校に在籍しない予定がある場合は、12月中にお知らせください。また、年明けに学校から調査も予定しております。